

9月15日 シンポジウムのお礼

当日は台風が東京を直撃し、新幹線が止まるなど、大変な状況の中、「飛ぶ教室」発足記念、支援介助法 DVD 発売記念「シンポジウム:発達障害と SST, ビジョントレーニング, 支援介助法 ―発達障害の困り感にどう寄り添うか―」に総勢 90 名を越える方々にご参加いただきました。

文字通り、嵐の船出となった東京 SST 研究会「飛ぶ教室」ですが、シンポジウム終了時には嵐も過ぎ去り、青空も見えました。当日来場してくれた全てみなさんに心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

現在みなさまからのアンケートを集計しておりますが、ありがたいお言葉をたくさん頂戴いたしました。みなさんのご期待にこたえられるように、今後とも研鑽していきたいと思えます。

専門家向けのビジョントレーニングのワークショップは来年度 1 月から 2 月をめどに、お子さんの検査面接は 2 月から 3 月をめどに開催する予定で調整しております。必ず実施いたしますので、ご要望等ございましたらサイト内のメールでお申し付けください。

支援介助法について多くのご質問を頂き、感謝申し上げます。ご質問は必ず廣木先生にお渡しします。廣木先生からのお返事のいくつかは、差し支えない範囲で本 HP にも掲載できればと思います。

東京 SST 研究会「飛ぶ教室」では今後も当事者とその後家族、教員、専門家の方々と協働して、実際に役立つワークショップや勉強会を企画していきたいと思えます。今後ともどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

2013 年 9 月 27 日

東京 SST 研究会「飛ぶ教室」代表

齋藤 富由起